

光明学園と保護者をつなぐ

健康の橋



東京都立光明学園（肢・病併置校）

令和2年7月14日（火）発行

健康・安全・安心の架け橋通信②

校長 田村 康二郎

全面登校開始から2週間が過ぎました。「感染症予防策の推進」と「健やかな学びの充実」を両輪とし、これまでに蓄積したノウハウを駆使し、さらにブラッシュアップしながら、「命を守る学校」として万全を尽くして参ります。

さて、今回は5月25日通信①「感染拡大防止策の説明号」を経て、【「感染拡大防止対策」の御説明②】として、改善・ブラッシュアップした学校の取組をお伝えします。

1 登校時における体調不良者の対応（再掲）

在校時に急な発熱等の体調不良の症状を確認した場合には、（万一感染症等に罹患しているかもしれない）との想定で、保護者の迎えまでの安全管理を次のように行います。

「**体調不良者の引渡し対応**」を行います ← 全校放送で周知します！

- 感染症の可能性も含めた体調不調者が生じたので、「万が一に備えた組織対応をする」ことを、全校で共通理解を図ります。この全校放送 = 感染症発生ではありません。感染しているかもしれないとの想定で、「感染・汚染区域を拡大しない・濃厚接触者を増やさない」原則に基づき、行動します。
- 例）「2F〇〇（教室・トイレ）の消毒を行います。しばらく使用できません」等の全校放送により、**対応状況（情報）を全校が共有**します。
- 原則として体調不良者を別室に隔離するのではなく、同室にいる他の学園生を安全な教室へと移動させる等の対応をするとともに、該当者の指導・安全管理担当として教員1名を固定化します。
- 保護者の迎えに合わせて移動する際は、全校放送により、校内移動の動線を周知し、他の学園生と交差しないようにします。



■ 驚かないで！ ■ 引渡し時には「防護服」等の姿で対応します。

- お迎えの保護者には下校後の受診と結果の報告をお願いします。
- 引渡し担当教員は、直ちに帰宅します。保護者からの感染症等ではなかったとの報告を受けた後、学校勤務再開となります。
- ★ 先週末までは「感染予防対応」と放送していましたが、近隣の方や在校保護者の不安や誤解を招かないように「体調不良者の引渡し対応」に名称を変更しました。
- ★ 7/1（水）～7/10（金）までで計3件の「引渡し対応」がありましたが、いずれもコロナ感染ではありませんでした。

■ お迎え時のお願い ■ 体調不良の学園生をお迎えに自家用車で来校された場合は、**【S部門】は西棟バスターミナルへ、【B部門】は、A棟中庭駐車場へお越しください。**

2 体調不良者の「対応セット」について

★対応セットは、各棟・各階・各教室に置き、いつでも活用できるよう備えています。

体調不良者対応

- ①不織布マスク ②袖あり使い捨てエプロン
- ③グローブ ④フェイスシールド



- ★さらに防護服セットは、
「西棟：保健室」「A棟：看護室」
「寄宿舍」の3か所にあります。
- ★「体調不良者の引渡し」時には、
限定した教職員で対応します。
万一の感染拡大を防ぐために
「防護服セット」等を着用します。



3 西棟：昇降口でのマットについて

- ★北棟完成までの間、A棟・西棟間の頻繁な往復を伴う本校では、要所に大型足ふきマットをリース契約して配置しています。定期的に専門業者が回収し殺菌消毒しています。
- ★西棟バスターミナル昇降口のマットには特に、登校・下校時に消毒を行っています。（アルコール等を使いすぎるとタイヤの劣化によるパンクの誘発を招くので慎重に行っています。）
- ★昇降口の使用済みのスリッパは別の箱で回収し、消毒後に再び使用可に移しています。



4 玄関等の設置のサーモグラフィーの運用について

- ★ 全面再開時に設置のサーモグラフィー（体温自動測定器）は、学園生にも来校者にも分かり易いように独自で大型モニターに映しています。外気に触れる額の表面温度を測るので少し低めに表示されがちです（髪を上げると少し高くなります！）ので、念の為、**アラーム設定体温を37.0度にしてあります。この温度以上になると、画面上で赤表示・アラーム音声・フラッシュライト点灯します。その際は経営企画室又は保健室で再測定をお願いします。（37.5前後が再確認されましたら、お引き取り頂きます。）**来校者は全てA棟玄関で対応しています。西棟は保護者と教職員のみのお入りです。セルフ確認をお願いします。

■御協力のお願い■ 本校は都教育委員会が定めた「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン【都立学校】」6/19改訂版に基づいた対応を大原則としています。その上で、校長判断として、上記の対応を加え、本校に応じた充実策を講じています。お手数をおかけしますが、学校全体の安全・安心のためにどうぞご協力ください。